

<b>フルオピコリド・プロパモカルブ塩酸塩水和剤</b> <b>リライアブルフロアブル</b>	<b>取扱メーカー：</b> バイエル  <b>原体メーカー：</b> バイエル、バイエル
<b>成分：</b> フルオピコリド〔アシルピコリド系〕……………5.5% プロパモカルブ塩酸塩〔カーバメート系〕……………55.5% <b>その他 PRTR 該当成分：</b> パリゴルスカイト〔PRTR・2種〕……………3.7%	<b>性状：</b> 類白色水和性粘稠懸濁液体 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- 優れた浸透性，移行性により，新たに展開した茎葉にも移行して長い残効性を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- ばれいしょに対して希釈倍数200～250倍で散布する場合は，少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の地上液剤散布装置を使用する。

### 【安全対策上の注意】……………

- 無人航空機散布の際は，共通注意事項の2．空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

- 無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守る。

○散布は散布機種種の散布基準に従って実施する。

○散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用する。

○散布中，薬液の漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行う。

- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。使用後は洗眼する。

- 皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。

- 蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。



### 【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	フルオピコリドを含 む農薬の総使用回数	プロパモカルブ塩酸塩を含 む農薬の総使用回数
ばれいしょ	疫病	200～ 250倍	25 ℓ	7日前 まで	3回 以内	散布	3回以内	3回以内
		800～ 1000倍	100～ 300 ℓ					
		16倍	1.6～ 4 ℓ			無人 航空 機に よる 散布		
		20～ 25倍	3～ 5 ℓ					
		40～ 50倍	5～ 10 ℓ					
		100倍	10～ 20 ℓ					
たまねぎ	べと病	500倍	100～ 300 ℓ	14日前 まで	2回 以内	散布	2回以内	